

# 第 10 回 西日本インカレ（合同研究会）専用企画シート

必ず「企画シート作成上の注意」をご確認いただき、ご記入をお願いいたします。

大学名（フリガナ）	学部名（フリガナ）	所属ゼミナール名（フリガナ）
オオサカショウギョウダイガク	ソウゴウケイエイガクブ	ハヤシゼミ
大阪商業大学	総合経営学部	林ゼミ

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数（代表者含む）
チームバズ	イワイ タイジュ	3名
チーム BUZZ	岩井 泰樹	

## 研究テーマ（発表タイトル）

ふるさと納税受入額増加の要因分析と提言

### 1. 研究概要（目的・狙いなど）

ふるさと納税の返礼品競争が問題となっている。しかし返礼品の豪華さなどを競うだけではなく、ふるさと納税の受入額を増やす方法があるのではないだろうか。そこで、私たちはふるさと納税の受入額を増加させる要因を分析し、返礼品に頼ることなく受入額を増やす方法について研究する。

### 2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

2008 年にふるさと納税制度が発足した。2011 年には東日本大震災の被災地などに対する寄附が一時的に急増。2014 年頃からはマスコミ等の報道によって、自己負担を大きく超える返礼品が期待できることが周知されたことから、受入額が急増した。しかし、各自治体がふるさと納税を得るために、過度な返礼品を用意し、各自治体間で返礼品競争が過熱した。これを問題とした総務省は 2019 年 6 月から「返礼品の返礼割合を 3 割以下とすること」「返礼品を地場産品とすること」という新ルールを制定した。また、同時に過度の返礼品を送って多額の受入額を得ていた静岡県小山町・大阪府泉佐野市・和歌山県高野町・佐賀県みやき町を制度から除外した。こうしたことから、今後自治体は返礼品に過度に依存するのではなく、それ以外にも受入額を増やすための手法が求められるようになっている。

### 3. 研究テーマの課題

これまで多くの自治体は過度な返礼品競争を行ってきた。今後、返礼品以外でふるさと納税の受入額を増やすためにはどうすればいいのか。

### 4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

私たちは、被説明変数としてふるさと納税額を当該自治体人口で割った「住民 1 人当たりのふるさと納税額」とした。こうすることで、自治体の財政規模に応じたふるさと納税額のインパクトを測ることができると考えたからである。

重回帰分析の結果、「広報にかかる費用」・「寄付金に対する返礼品比率」・「返礼品種類」・「就業者に占める第一次産業の就業者の割合」・「寄付者との関係構築」・「都市部」が被説明変数に対して有意な関係であるということが明らかになった（表

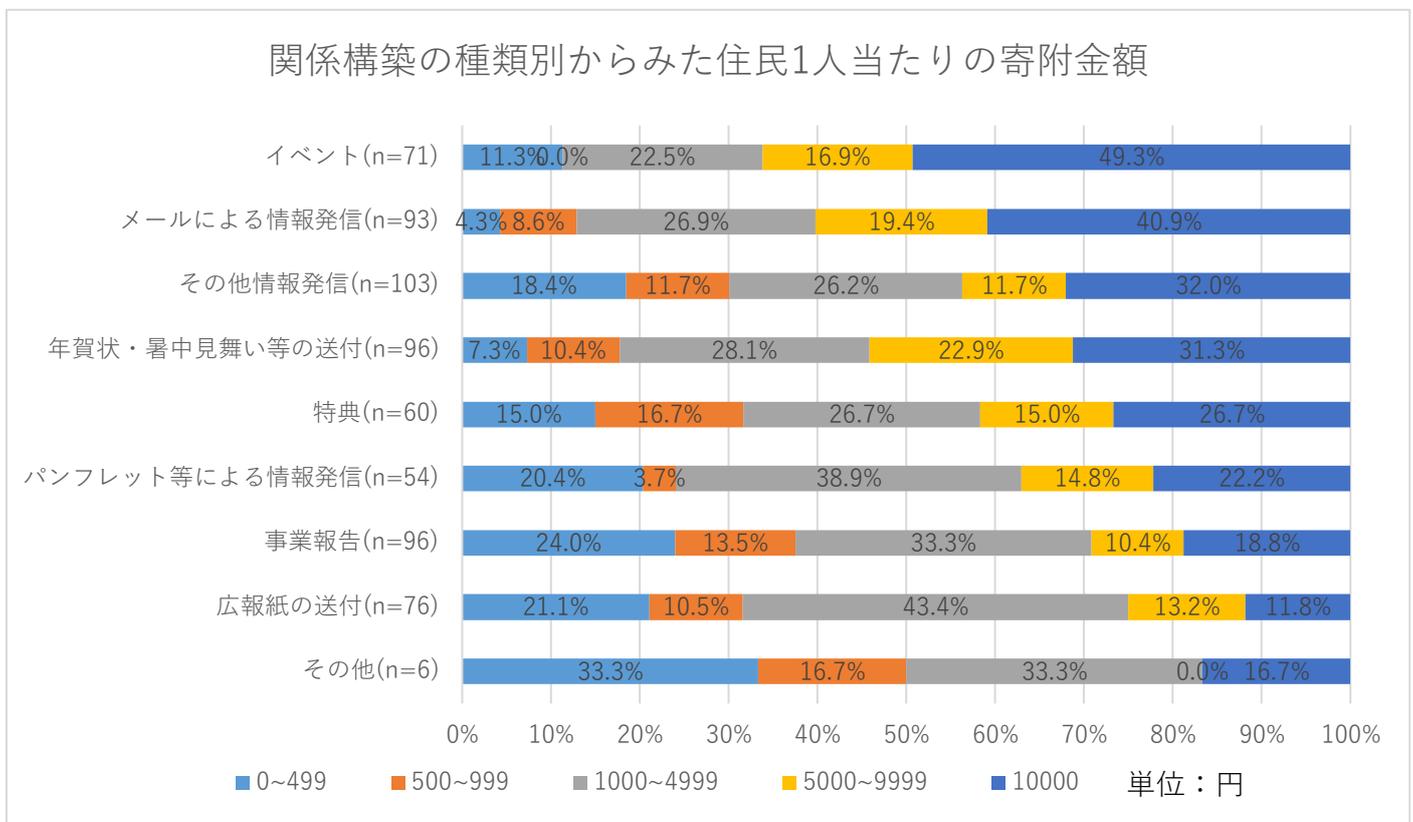
1)。この結果から、今回私たちは「寄附者との関係構築」に注目した。

多くの自治体が年賀状や暑中見舞いの送付・ふるさと納税の活用状況報告など、様々な寄附者との関係構築のための取り組みを行っている。その中で、どのような取り組みが最もふるさと納税の受入額を得られているのかを比較した結果、寄附者との交流イベントを行っている自治体がほかの寄附者との関係構築の取り組みよりも多額のふるさと納税受入額を得られていることが明らかになった（表2）。その一つの事例として、私たちは長野県小谷村の交流イベントを紹介する。小谷村は過去に寄附者限定ファンミーティングという、村外に住む参加者が豊かな自然に恵まれた小谷村を堪能するツアーを行った。ほかの自治体もそれぞれの地域の特徴を生かした交流イベントを行うことで、ふるさと納税の受入額を増やすことができるのではないかと考える。

(表 1)

推計モデル	最小自乗法	標準化係数	t 値	有意確率
被説明変数	住民 1 人当たりのふるさと納税額 (対数)			
説明変数	広報にかかる費用 (対数)	0.095	5.008	0.000
	寄附金に対する返礼品の比率	0.230	11.639	0.000
	返礼品種類 (対数)	0.304	14.545	0.000
	就業者に占める第一次産業の割合	0.294	16.039	0.000
	寄附者との関係構築 (あり=1,なし=0)	0.062	3.571	0.000
	都市部である (都市部=1,地方=0)	-0.192	-10.380	0.000
サンプル数				1,732
自由度修正済み決定係数				0.504

(表 2)



## 5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

総務省ふるさと納税ポータルサイト・総務省統計局「国勢調査」から入手したデータをもとに、「住民 1 人当たりのふるさと納税額はどのような要因によって増減するのかを、重回帰分析を行って導き出す。さらにどのような取り組みが最も受入額を得ているのかを比較した。

## 6. 結果や今後の取り組み

ふるさと納税の受入額を増加させるためには、返礼品の種類だけではなく寄附者との関係構築にも重視すべきである。また、長野県小谷村のファンミーティングのような、自治体と寄附者の交流イベントが寄附者との関係構築の中で最も効果があることから、地域の特徴を生かした交流イベントを行うことが力を入れるべきである。

## 7. 参考文献

- ・総務省ふるさと納税ポータルサイト（最終閲覧日：2019年11月9日）  
[http://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/jichi\\_zeisei/czaisei/czaisei\\_seido/080430\\_2\\_kojin.html](http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_zeisei/czaisei/czaisei_seido/080430_2_kojin.html)
- ・e-stat（最終閲覧日：2019年11月9日）<https://www.e-stat.go.jp/>
- ・総務省参考資料 4 市町村別の人口及び世帯数（最終閲覧日：2019年11月9日）  
[http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/17216\\_1.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/17216_1.html)
- ・本日おたり日和（最終閲覧日：2019年11月9日）<https://www.otari-biyori.com/fanmeeting-detail/>
- ・川村基「ふるさと納税の新しい公共への活用：予算に充てずに地域活性化を図る」『四国大学経営情報研究所年報 20 号』四国大学経営情報研究所, 2015 年, pp.23-37
- ・内山紗綾「ふるさと納税について ～回帰分析を用いての検証～」『平成 27 年度高知工科大学卒業論文』高知工科大学, 2015 年
- ・藤岡拓也「ふるさと納税の要因分析」『第 31 回学生奨学論文入賞者論文集』大阪経大会, 2018 年, p.33-44
- ・橋本恭之「ふるさと納税の現状と課題」, 2016
- ・山際勇一郎・服部環『文系のための SPSS データ解析』ナカニシヤ出版 2016
- ・豊田秀樹『回帰分析入門 - R で学ぶ最新データ解析 -』東京図書 2012 年

● パワーポイント内に動画を使用されている場合、動画を使用しているスライドのページをご記入ください。

● 発表時に使用する成果物（例. 商品化した●●、店舗で配布したパンフレット、調査に使用したアンケート）

**【企画シート作成上の注意】 ※「第 10 回 西日本インカレ（合同研究会）大会参加要項」も合わせてご確認のうえ、企画シートの作成を行ってください。**

- ・本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、審査を行っていただく大学教員・企業の方々に事前にお渡しいたします。
- ・本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1 チーム・1 点提出してください。また、翌年 3 月に公開予定の「日経ビジネス電子版」にリンクされた特設サイトに掲載されます。
- ・本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1~7 以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。
- ・本企画シートは、作成上の注意を含め、4 ページ以内に収めてください。事務局から審査員に渡す際は、A4 サイズでプリントし、4 ページ目までをお渡しします。
- ・大会参加申込み時点から、チーム編成の変更（チームの人数・交代など）は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、西日本インカレ事務局にご連絡ください。事務局より手続きについてご連絡をさせていただきます。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。
- ・商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日経 BP 社・日経 BP マーケティングは一切の責任を負いません。
- ・書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。
- ・発表時に使用する成果物がありましたらご記入ください。記入がない成果物は大会当日使用することができません。また記入いただいた内容について、事務局から代表者の方に確

認をさせていただく場合がございます。

・電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

---

↑ここまでを4ページ以内に収めて、提出してください↑